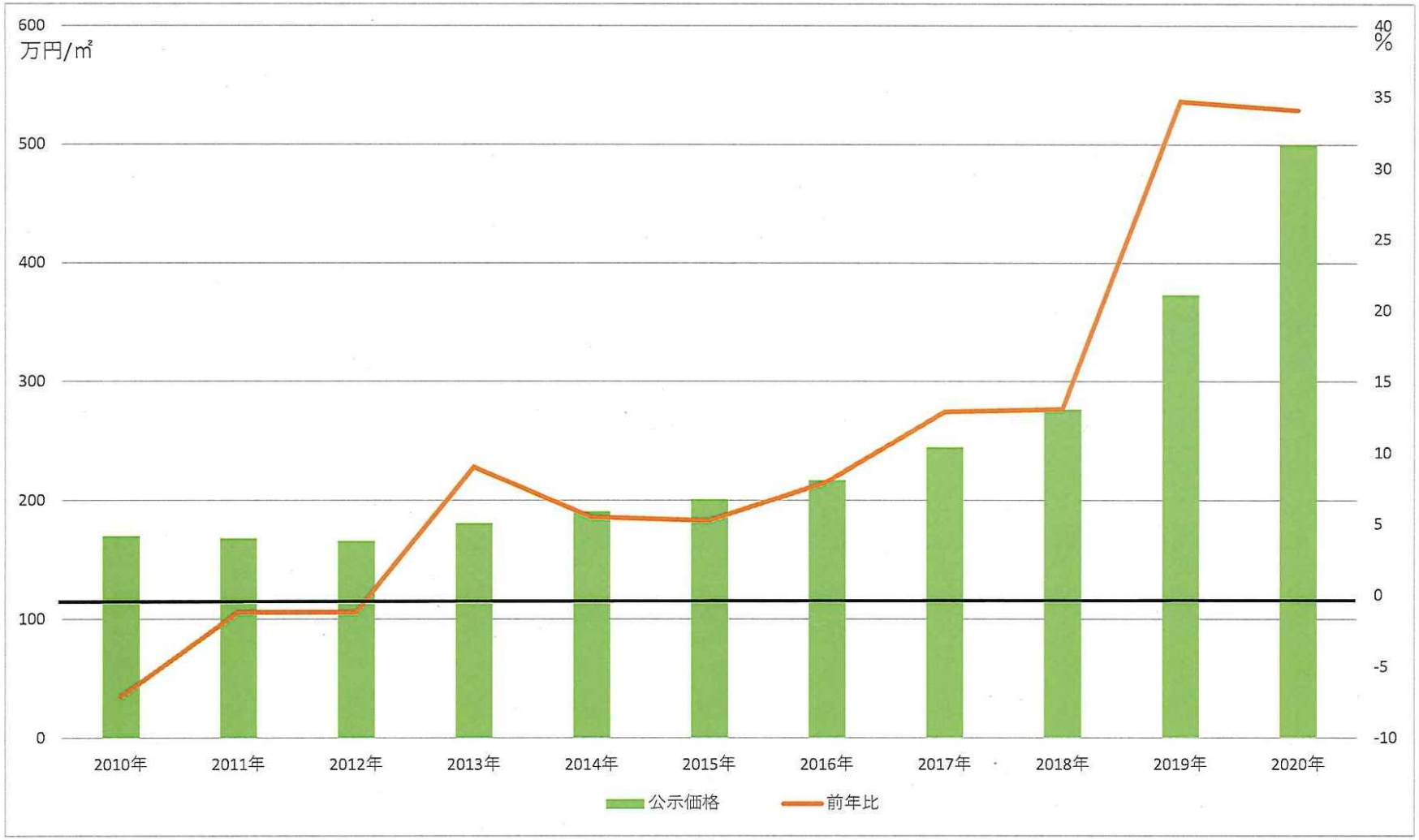
資料１

観光・リゾート需要の高まり			
特徴	標準地・所在地	地価の動向	価格形成要因等
北海道のスキーリゾート地域における別荘・賃貸住宅・店舗等の需要 [北海道倶知安町] （地価上昇率（住宅地） 全国１，２位） （地価上昇率（商業地） 全国１位）	倶知安-3 [住宅地] 倶知安駅 6.5ｋｍ	108,000 円/㎡ (44.0%上昇)	ニセコ観光圏は世界的なスキーリゾートとして外国人に認知されるようになっており、その一翼を担う倶知安町では、リゾートエリアでの別荘地等の需要が旺盛であるとともに、リゾート施設従業員や北海道新幹線等の建設作業員等の賃貸住宅需要が旺盛である。また、観光客や人口の増加に伴い市街地における店舗需要も旺盛であり、住宅地、商業地とも引き続き地価が上昇している。
	倶知安-2 [住宅地] 倶知安駅 850m	47,000 円/㎡ (30.6%上昇)	
	倶知安 5-1 [商業地] 倶知安駅 620m	100,000 円/㎡ (57.5%上昇)	
東京を代表する観光地における店舗・ホテルの需要 [東京都台東区] （地価上昇率（商業地） 東京圏１位）	台東 5-4 [商業地] 浅草駅近接	5,000,000 円/㎡ (34.0 %上昇)	台東区では、浅草寺・雷門界隈を訪問する外国人をはじめとする観光客の増加により、浅草地区を中心に店舗・ホテル需要が旺盛であり、地価が上昇している。
長野県のスキーリゾート地域における別荘等の需要 [長野県白馬村] （地価上昇率（住宅地） 長野県１位） （地価上昇率（商業地） 長野県１位） [長野県野沢温泉村] （地価上昇率（住宅地） 長野県７位）	白馬-1 [住宅地] 白馬駅 2.9km	8,980 円/㎡ (20.2%上昇)	平成 10 年に開催された長野オリンピックの会場でもあった白馬村や野沢温泉村では、近年スキーリゾートとして外国人観光客が増加していることから、別荘やホテル等の需要が強まっており、地価が上昇している。
	白馬 5-1 [商業地] 白馬駅 2.3km	14,400 円/㎡ (15.2%上昇)	
	野沢温泉-1 [住宅地] 戸狩野沢温泉駅 7.9km	19,500 円/㎡ (3.2%上昇)	
高山市の歴史的町並み地区における店舗・宿泊施設の需要 [岐阜県高山市] （地価上昇率（商業地） 岐阜県１位）	高山 5-1 [商業地] 高山駅 770m	345,000 円/㎡ (10.2%上昇)	高山市では、国内外の観光客の増加を背景に、宿泊施設用地の需給が逼迫しており、古い町並みが残る著名な観光地区である「さんまち通り」では、店舗需要が堅調なことも相まって、地価が上昇している。
温泉街における店舗・宿泊施設の需要 [静岡県熱海市] （地価上昇率（商業地） 静岡県２位）	熱海 5-1 [商業地] 熱海駅 1.1km	154,000 円/㎡ (6.2%上昇)	熱海銀座商店街周辺では、首都圏からの若年層をはじめとする観光客数の回復傾向を背景に、店舗、宿泊施設の需要が堅調であり、地価が上昇している。
伊勢神宮への参拝者の増加に伴う収益性の向上 [三重県伊勢市] （地価上昇率（商業地） 三重県１，２位）	伊勢 5-3 [商業地] 近鉄 五十鈴川駅 2,500m	300,000 円/㎡ (6.0%上昇)	令和への改元に伴う伊勢神宮への参拝者の増加により、内宮周辺（おはらい町、おかげ横丁）及び外宮周辺では繁華性が高まり、飲食・物販店舗等の収益性が向上していることから、地価が上昇している。
	伊勢 5-2 [商業地] 伊勢市駅 350m	142,000 円/㎡ (3.6%上昇)	

2020年3月26日　参議院国土交通委員会　日本共産党　武田良介

出典：国土交通省「令和2年地価公示説明資料」より武田良介事務所作成

東京都 台東区 浅草２－１－１の公示地価の推移



2020年3月26日　参議院国土交通委員会　日本共産党　武田良介

出典：国土交通省資料より武田良介事務所作成

資料2